学 校 教 育 目 標　たくましく　たのもしい　鴻中生徒

鴻中だより



鴻巣中学校　　令和３年２月１日発行　　第１０号
TEL 048(541)0272　　公式ホームページ　https://konosu-j-konosu.edumap.jp/

希望の春を迎えるために

校長　牧田　卓司

３学期は、月日の経つのが早く感じられ、今日から２月です。２月は如月（きさらぎ）、また梅見月（うめみつき）、木の芽月（このめつき）とも言われて、様々な草花の目が芽吹き、梅の花が咲く時期です。そして、今年は２日が節分、３日が立春となります。暦の上では春の到来となりますが、厳しい寒さは、まだしばらくは続きます。コロナの感染対策はもちろん、体調管理には万全を期していただきたいと思います。

さて、３年生の高校受験が本格的に始まっています。コロナ禍で心配された１月の私立高校の受験も無事に終わり、もうすでに進路先が決定した人もいます。そして今月の２６日には、県公立高校の受検が一斉に行われます。今年も３年生に対して１・２年生から合格祈願の応援メッセージが贈られました。どれも１・２年の生徒一人一人が気持ちを込めた心温まるメッセージばかりです。後輩たちの応援を力に変えて体調を整え、ベストを尽くしてほしいと願っています。ぜひ自らの道を切り開いていく強い気持ちをもってラストスパートをかけ、最後のハードルを越えていって欲しいと思います。１・２年生は、それぞれ１年後、２年後に自分たちの番がやってきます。やがて来る自分自身の受験をイメージしながら、学習や部活動などに励み、着実に実力をつけてもらいたいと思います。

大相撲初場所で埼玉県出身初の優勝力士となった大栄翔関は日々相撲の稽古に取り組む中、場所後には大学院生として経営学を学んでいるそうです。将来の相撲部屋継承なども視野に入れ、新たな発見やいろいろな考え方が勉強になり相撲にも生かすことができると述べており感心させられます。大栄翔関のように何事にも果敢に挑戦していくことなくしては、大きな成果に結びつけることはできません。生徒の皆さんも自分の可能性を信じ、明確な目標と挑戦する意欲をもって日々の学校生活に臨むことを期待しています。

３学期も残り２ヶ月となり、新しい学年への準備の時期になりました。友情の広場や校庭の木々も地中では草花の春を迎える準備が始まっており、木々の先では新しい芽が日一日と膨らみ始めています。希望の春が迎えられるよう、それぞれの学年で気を引き締めて準備を進めてもらいたいと思います。